

# 新入荷商品のご紹介



京友禅 付下げ

486000円  
2019年美しいキモノ秋号エページに当店の付下げが掲載されています。訪問着より柄のボリュームが少ないので、名古屋帯と合わせて、カジュアルシーンにも利用できます。



和想庵 かんざし

各8100円  
金の銀のラメやラインストーンを、どことなく和も感じさせる上品なデザインにまとめあげた、礼装にもおしゃれにも使える和想庵のかんざし。



白梅 本草草履

60640円  
カラスと呼ばれる茶褐色の本畳表の草履は、足元に適度な刺激を与え、履き心地も最高。本物志向のあなたに是非ご愛用頂きたい逸品です。更紗の柄の鼻緒を合わせておしゃれ用に。



印伝 がま口 財布

6480円  
もはや説明はいりません。定番の印伝のがま口財布。横長のデザインは手にぴったり収まるサイズなので使いやすくおすすめ逸品です。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

## きもの新聞 2019年9月号

### ごあいさつ



9月に入った途端、急に秋の訪れを感じる今日この頃です。夏の間は早く涼しくならないかなあと思っているのですが、いざ涼しくなるとなんとなくさみしさを感じるのは私だけでしょうか。お気に入りの音楽を聴いて♪、少しだけセンチメンタルな秋の訪れを楽しんでいます。

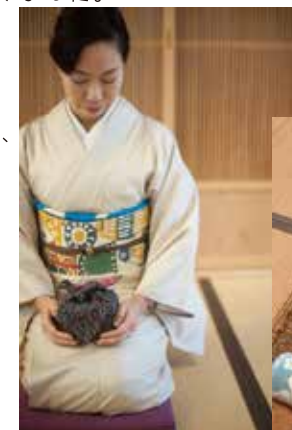
10月の連休

10月1日(火) 2日(水)

### 特集 関美穂子さんの魅力



先日、問屋さんの展示会に行ってきました。一日色々な問屋さんを回ったのですが、今回の一番の目的は型絵染作家の関美穂子さんにお会いすること。関美穂子さんは高齢化の進む、着物業界の中では超若手の作家さんで、普段は絵本などの装丁や小物などを色々とおられるのですが、名古屋帯なども手掛けられており、かわちやが型絵染にはまりかけた初期のころから好きな作家さんで、今回やっとお会いすることができました。関さんの魅力は、鮮やかな色使いと、絵本の世界に入り込んでいったような独特の世界観。かわちやの若女将も使用で1本使わせて頂いております。実際にお会いした関さんは、飾らない(いい意味で)素敵な女性で、色々とお話などもさせていただきました。



さて、型絵染全般に言えることですが、特に関さんの作品は、あまり見慣れない方は、ポップで若々しい印象をお持ちで、自分が着るなんて考えられないと思って見えるかもしれませんが、実際に着てみると存在感もあり、いい意味で着物の概念を変えてくれるかもしれません。かわちやの若女将も最初は抵抗があったみたいですが、すっかりはまっているみたいです。一点一点手作業で作られた帯は圧倒的な存在感があるので、シックな着物やシンプルなコーディネートで帯を目立たせるようにするのがおすすめです。9月の竹次郎カフェの時に展示いたしますので、是非ともお近くでご覧ください。

twitter、facebook、  
アメブロやっています。

もっと着物を楽しもう！  
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。  
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。  
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539

着物・和雑貨のかわちや  
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>